

第21回 社長懇話会記録

— (株)中央電機計器製作所の見学と講話 —

美しい桜も咲き納めの、平成28年4月15日異業種の経営トップ20名の参加を得て、ATAC主催の第21回社長懇話会を開催しました。

今回は、都島区にある(株)中央電機計器製作所を見学し、畑野会長の「世界をめざす意気込み」を伺う機会を得ました。

(株)中央電機計器製作所の事業内容

創立1930年、資本金1千万円、従業員52名(内8割が院卒、大卒の頭脳集団)のシステム提案型企業です。創業以来86年、世の中にない便利な特注システム製品の製造販売を行っています。1台から量産まで、ソフト・ハードの設計・開発・製品をトータルコーディネートし、計測システムや試験機、制御システムをユーザー様にお届けします。尚、平成28年3月16日に経産省「ダイバーシティ経営企業100選」に選ばれ、表彰を受けました。

工場見学

工場に入って最初に目に入るのが、開発中の制御システムとPC、そして、開発技術者集団の姿です。「このシステムは、お客様からの依頼内容をつぶさに分析し、どの制御システムに合致し、どう組み込んでいくかを検討したものです。お客様の「困った」から、ハードウェアの設計とLabVIEWを駆使したソフトウェアの設計、そしてソリューションを見出します。」と説明を受けました。寸法自動測定器、マイクロコロニー自動計数装置、微細欠陥検査装置等の開発現場を見学しました。

見学者の6班36名を、お手数にも関わ

らず懇切丁寧にご案内頂き、各部門においては開発技術者の方々から直接ご説明頂き、誠に有難うございました。

畑野会長の講話

会社経営に於いては、常に世界と日本の情勢、20年後の見通しを考えて行動することが大切です。また、企業発展には、企業連携・国際連携とネットワークづくり、人材獲得が欠かせません。

私は、一期一会を大事にします。例えば、国際線機中でお隣が肘掛を占領している状況です。その時、用意しているおかきを差し出してすすめます。美味しかったのか、自然と親しくなり、話が盛り上がり、和気藹々の内に、やがて肘掛は私の領分になっています。(笑い)企業マッチングやコラボレーションにも相通じるものです。企業連携・人脈づくりは行動中の人間力で培われると確信をもっております。

最後に、会長の座右の銘である「念ずれば夢かなう」そして念じた結果として、「何かで世界一になる」との夢を語られました。意味深いお話しでした。

交流会

講話に於ける感銘がそのまま交流会に持ち込まれ、畑野会長の周りには次々と人の列ができ、各テーブルでは、非常に参考になり今後の社業に活かしたいとの称賛しきりでありました。1時間15分の交流会が非常に短く感じられました。

(株)中央電機計器製作所様には心より御礼申し上げます。

(明石 記)

